

令和2年度 宮城県工業高等学校 重点目標

教育目標	教育基本法並びに学校教育法に則り、一般教養を高め、専門的な知識・技術の習得を図るとともに、勤労を愛好し、旺盛な責任感と自律・協同の精神並びに倫理観を涵養し、国家及び社会の発展に寄与する、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健全な工業技術者の育成を期する。
学校経営方針	確かな学力並びに豊かな心、健やかな体と自ら考え行動できる力を育み、創意と活力に満ちた特色ある教育活動に取り組むとともに、地域や産業界との連携を深め、技術の進展に対応した実践的な技術者を育む教育を行い、生徒の希望進路の達成と地域に信頼される学校づくりを推進する。
校訓	「誠実、節度、創造」 (3S, 三綱領：日常生活の実践目標)
校章	 工業を象徴する歯車に県花である萩の葉を三枚組み合わせ配置し、誠実、節度、創造と未来への限りない発展を表す。
キャッチフレーズ	「もの(技術)づくり、ひと(人材)づくり、ゆめ(未来)づくり」 ～技術をもった人材を育て、未来を創造します～
目指す生徒像	① 誠実な生徒 > 礼儀正しく、何事にも真心をもって、根気強く主体的に取り組む生徒 ② 節度ある生徒 > 自らの行動に責任をもち、思いやりと協調性をもって活躍する生徒 ③ 創造的な生徒 > 高い志と向上心をもち、意欲的に課題解決と自己の確立に努める生徒
重点目標と取組	
具体的な取組と指標	
1 確かな学力と高い専門性を育む教育活動の推進(基礎学力および高い技術・技能の習得と学ぶ意欲の向上)	
①積極的な教材研究と授業研究 ②自発的な学習態度の育成 ③家庭学習の充実と学習習慣の形成 ④資格取得指導の充実 ⑤専門的技術・技能の習得と最先端技術の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・わかる授業生徒割合の増加(55%) ・家庭学習時間の充実(60分) ・学力調査順位の上昇(30位以内) ・県工スタンダードABCの推進、シラバス活用 ・朝学習・朝読書の積極的な取組 ・付加価値の高い資格取得者の増加 ・企業・大学連携と積極的な取組(クラフマン21)
2 将来のスペシャリストとしての総合的な資質・能力を育む教育活動の推進(優秀な工業人材の育成)	
①基本的な生活習慣の確立と規範意識の涵養 ②教育相談体制の充実 ③5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)教育の徹底 ④地域および産業界と連携した教育展開 ⑤豊かな人間性を育む教育活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻・欠席・早退の減少 ・長期欠席者、退学者の減少 ・元気の挨拶の励行 ・現場実習体験者数の増加と内容の充実 ・課題解決型学習(PBL)への取組 ・専門性を生かした地域協力の励行(テクノボランティア) ・ボランティア等、社会貢献活動への積極的な参加
3 活力に満ちた特色ある学校づくりの推進(課外活動の活性化と生徒の活躍できる舞台作り)	
①HR活動や生徒会諸活動、部活動への積極的な参加 ②各種大会コンテストへの積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> ・高い課外活動率と各種大会・コンテスト上位入賞 ・帰属意識を醸成する学校行事への積極的な取組
4 ゆめづくりとその実現にむけた教育活動の推進(理想の進路の具現化)	
①希望進路の達成 ②計画的な進路指導と志教育の充実 ③進路目標の早期確立	<ul style="list-style-type: none"> ・進路達成100%と理想(夢)の進路実現 ・自ら歩む進路への積極的指導(細かな面談実施) ・3年間進路スケジュールの明確化と積極的な取組
5 信頼される学校づくりの推進(業界・地域からの高い評価と満足度の高い学校づくり)	
①学校評価や授業評価による教育活動の改善 ②教育活動の積極的な情報発信 ③PTA活動通じた信頼関係の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・改善に向けた学校評価の有効活用 ・WEBサイトや一斉メールによる情報発信 ・学校生活満足度の上昇